



社会福祉法人 飯南町社会福祉協議会

# 社協だより 5

2023 月号 Vol.86



民生児童委員協議会の皆さん

◆令和5年度より飯南町民生児童委員協議会の事務局が  
飯南町社協に変わりました。  
民生委員、児童委員の皆さんとともに地域を見守ります。

〒690-3401 島根県飯石郡飯南町野萱 1826-2

社会福祉法人 飯南町社会福祉協議会

TEL: 0854-76-2170 FAX: 0854-76-2086

E-mail: i-shakyo@iinanshakyo.com

URL: <https://www.iinanshakyo.com/>







5月

# 日本赤十字運動月間です

■日本赤十字社飯南町分区より

皆さまのご協力(日赤会費・寄付金)のおかげで、日本赤十字社は、大切な“いのち”を救う活動をつづけていくことができます。日ごろのご支援に心より感謝申し上げます。

そして、これからもひとりでも多くの“いのち”を救うため、赤十字活動資金にご協力をお願いいたします。

今回は、飯南町での日赤会費や寄付金、活動についてまとめました。

## 日赤会費・寄付金

◆前年度の実績 (会費) 1,472 件 1,033,000 円 (寄付金) 2件 15,220 円

会 費：1 世帯あたり 700 円以上 (島根県内統一)

募金箱：こぶし薬局様・あじさい薬局様・社協の窓口に設置しています。

※会費や寄付金は全額日赤島根県支部に送り、人の命と健康、尊厳を守る活動資金として使われます。

## 日赤島根県支部の主な活動

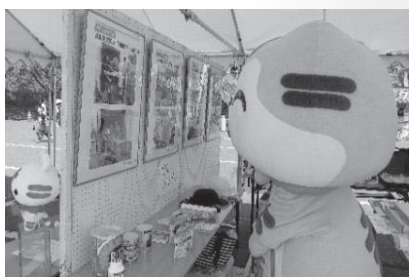
- 災害救護活動と防災・減災の普及
- 救急法・幼児安全法等を普及する活動
- 青少年赤十字活動とボランティア育成
- 海外での救援活動等

◆青少年赤十字(JRC)は、子どもたちの『思いやりの心』を育む学校教育を応援する日本赤十字社の活動の一つで、島根県内で 262 校の学校(園)で取り組まれています。

(飯南町は 3 校加盟)

近年は、子どもたちを災害から守るための「防災教育」に力を入れており、学校に向けて、防災教材の提供や講師派遣等を行っています。

(4 ページに関連記事を掲載しています。)



令和元年のぼたんまつりでは防災グッズの展示をしました。(写真)  
令和 5 年は日赤が行っている活動写真の展示を中心に行いました。

## 献血のお知らせ



5 月 29 日 (月)

会場／飯南町役場

9:30~12:00

中山間地域研究センター

13:30~14:30

来島保健センター

15:30~17:00

ご協力をよろしくお願いいたします。

※社協だより 5 月号は、日赤会費の一部を使わせていただいています。



## 社協会費納入のお願い

## ■飯南町社会福祉協議会

飯南町社協は、「一人ひとりのつながりを大切にし、誰もが安心して暮らすことができる福祉のまちづくり」を基本理念とし、飯南町にお住まいの皆さんにご支援をいただきながら地域福祉活動を推進していきます。

この地域福祉活動を推進するための財源として、会費・共同募金・寄付金を活用しています。特に会費は大きな財源となっており、地域福祉課が行う地域福祉活動事業などに広く活用しています。

本年度も引き続きご理解、ご協力をよろしくお願いいたします。

### 会費について

- ◆住民会費：1 世帯あたり 1,500 円
- ◆賛助会費：1,500 円（住民会費に上乗せ）
  - ・飯南町社協を特に支援していただいている方
- ◆団体会費：5,000 円以上
  - ・飯南町社協をご支援いただいている町内の企業団体
  - ・団体会費に新しくご協力いただける企業団体様は、ご連絡をお待ちしています。
- ◆前年度の実績額 **2,571,500 円**

【内訳】○住民会費： 2,208,000 円（1472 世帯）  
 ○賛助会費： 133,500 円（89 件）  
 ○団体会費： 230,000 円（46 の企業団体）



こころん  
飯南町社協マスコットキャラクター



◆新聞アート体験

### 社協会費の使いみち

- ◆地域福祉推進事業 2,020,000 円
  - ・小地域福祉活動事業、いきいきサロン事業、福祉教育など
- ◆総合相談事業 242,000 円
  - ・法律相談やこもれば相談など
- ◆法人後見受任事業 173,000 円
- ◆事業運営のための費用 136,500 円



サロンリーダー研修会（写真上・中・下）



◆「ポジティブ人生」  
コンサルタント・薬剤師  
占部 千代子氏



◆2月24日福祉会会長・事務局長・自治  
振興会会長・福祉担当部長合同会議  
《幸せ講座 タオルマジック》のようす



◆TVゲーム体験「太鼓の達人」に挑戦





令和4年12月5日(月)2年生を対象に赤十字救急法講習を行いました。

当日は、日本赤十字社島根県支部の清水剣士さんを講師にお招きし、前半は救急蘇生の必要性や勇気を出して行動することの大切さについてお話を聞きました。

後半は、救急蘇生法の手順を説明していただきながら、実際にひとり一体の人形を使い、AEDや胸骨圧迫などの心肺蘇生法を確認しました。生徒たちは命の重さについて考えながら、真剣に取り組むことができました。

## 【生徒の感想より】

◆万が一の時に、パニックにならず冷静に行動すれば、自分でも命を救えることが分かりました。今回学んだことを、今後いつ使うことになるか分かりません。いつでも心肺蘇生法ができるようにしておくことが大切だと思いました。

◆人が倒れるなどの緊急事態が起きたときには、協力者を集めて団結し、冷静に対処することが大切だと感じました。今回習ったことを活かせる日がきた時は、“その人の命を必ず助ける”という思いをもって行動したいです。



◆1人に1台のAEDで、心肺蘇生法講習が行われました。



## 飯南高校 JRC 部



島根県立飯南高等学校JRC部は、現在3名で活動しています。

4月前半は、昨年に引き続き、ウクライナ支援の募金箱を設置し、日本赤十字社へ募金を送りました。

今後は、手話学習をはじめ、配食サービスのお弁当配達や高齢者のお宅の窓ふき清掃など地域に出かける機会を増やしていきます。

皆さんよろしくお願いいたします。

4月は配食サービスで使う掛け紙づくりをしました。定期的に作る予定です。



## 募金百貨店新商品紹介



### ◆株式会社 赤名酒造様 (赤名)

純米吟醸飯南米

1本720ml

飯南町産コシヒカリ等米

を100%使用

店頭で販売中

うすにごりのフルーティーな冷酒です。



5月 来島保育所の一枚